

農業委員会だより

日本新米

2 水果禮盒

Vol. 63
令和8年1月号



島根県立三刀屋高校掛合分校生徒が台湾で雲南省の米をPR

11月18日、掛合分校 2年生が、台湾で雲南省産米のPRを行いました。
掛合分校の生徒は5月の田植えから刈取りまで、市内の法人の協力を得ながら、
つや姫を栽培し、「雪姫舞」として販売をしています。
今年で5年目となり、台湾だけでなく、道の駅での販売、東京の物産館での
販売など、雲南省産米を積極的にPRしています。



年頭所感

雲南市農業委員会 会長

嘉本 かもと 輝雄 てるお



新しい年を迎えるにあたって、春のご挨拶を申し上げます。

昨年は、異例の暑さに加え少雨も重なり農作物の生育に大きな影響を与える年となりました。今年は異常気象が発生しない平穏な年となるよう願っています。

さて、昨年3月、農業者の皆様や関係者の方々が検討協議を重ね、各地域において10年後に農業の担い手が耕作する農地を示す目標地図を作成し、農地利用を明確にする「地域計画」が定められました。この地域計画は今後隨時変更しながら徐々に完成度を高めていくものとされています。農地を含め農業の状況も変化していますので、引き続き地域での見直しが求められます。農業委員会においても、地域計画の実現に向けて積極的に農地利用最適化の推進に取り組んでまいりますので、なお一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



石飛市長に意見書を手渡す様子

意見書を提出しました

10月24日、令和8年度雲南市農業振興施策に関する意見書を雲南市長へ提出しました。

各委員が地域で活動する中で感じる農業や農家の取り巻く現状や、今後の農地の有効利用に向けた農業委員会活動、そして農業振興施策の改善要望などを12項目にまとめました。主な意見書の項目は次のとおりです。

○農家への支援及び若手育成について

○鳥獣害対策について
○畜産振興について

○地域課題の解決に向けた連携について

会です。



11月6日から7日にかけて「中国・四国ブロック農業委員会女性委員研修会」が徳島市で開催されました。参加者約250人が集う、年に一度の組織を挙げての大きな研修会です。

研修会一日目は、開催県の徳島県農業委員会女性協議会の活動報告、女性農業委員・農地利用最適化推進委員からの事例発表などがあり、それぞれが特徴ある活動をされている様子に、私たちには何ができるだろうと考えさせられました。

二日目は農業委員会活動などについてグループ討論を行いました。設定

された時間が足らないほど、どのグループでも活発なディスカッションが行われ、盛会のうちに来年開催県となる島根県にバトンタッチされ閉会となりました。

女性委員の登用目標達成にはまだ課題のある中で、少しずつでも増えていくべきだと感じる研修でした。



▲グループ討論の様子



▲活動報告の様子

加茂小学校で学校給食

野菜生産者が児童と交流

加茂町の学校給食野菜生産者グループ6人が、加茂小学校4年生の児童たちと一緒に給食を食べる「交流給食」に参加しました。

当日は、生産者1人と児童4、5人が1グループになり、雲南市産のプレミアムトマト「たらら焙^{ほむらまい}米」や、木次バスチャライズ牛乳、学

校給食野菜生産者グループが出荷した野菜を使ったおかずなど、地元産の農作物が豊富に使われた給食を味わいました。食べている間は、児童たちが事前に考えていた質問を次々と生産者にたずねていました。簡単な質問には答えられましたが、例えば「野菜の種は小さいのに、なぜ大きな大根やキャベツや白菜になるのですか」とか「野菜の種は、お店では紙袋に入っています。それを畑に蒔くと芽が出るけど、紙袋の中では、なぜ芽が出ないのでですか」など、簡単に答えられない質問もありました。「ええ」と、まさに「チコちゃんに叱られる」に出てくるような質問に、「ボーッと農業してんじゃねえよ」と叱咤^{しっさつ}されているようですが、子どもたちに地産地消をきちんと伝えていかなければと思

うございました。
(農業委員 高橋一裕)



児童の質問に答える高橋委員



野菜の説明をする生産者



交流給食で提供された給食

参考資料：提供教育委員会
令和6年度雲南市給食センターの「地場産野菜」の利用率(重量ベース)
41.9%

農業者の方は、国民年金の上乗せの公的な年金 「農業者年金」に加入して安心で豊かな老後を!



農業者なら誰でも入れる「終身年金」です！

一定の要件を満たす方には、月額最大1万円の保険料補助

加入で大きな節税効果！保険料は全額社会保険料控除の対象

令和4年から改正されました。

①35歳未満の方は保険料下限額が2万円⇒1万円に引き下げ。
(一定の要件あり)

②年金受給開始時期が選択できます。(65才以上75才未満で選択)

③65歳まで加入できます。(国民年金任意加入者のみ)

詳しくは… 農業者年金基金 検索

<https://www.nounen.go.jp>



※詳しくは農業委員会かお近くのJAへ！

雲南市では、鶴頭さんの方々が頑張っておられます。雲南市の農業の次世代を担う彼らの活動をこれからも応援していきたいと思います。
(K.O.)

また、鶴頭さんは周辺の耕作されなくなつた農地を借りて耕作面積を増やし、できた野菜を地元の方々に配るなど、地域との交流も積極的にされていて、地域の活性化にもつながっています。

編集後記

昨年のいなひめ60号の表紙で紹介した新規就農者の鶴頭さんに近況を伺いました。

現在は出荷先も増えて、Aコープ、道の駅たたらば壱番地、さくらの里きすきなどで「ものがたり農園」という独自のブランドで販売されています。リピーターも増えているそうで、売り上げも順調に伸びているようです。無農薬と手作り肥料の有機栽培にこだわり日々研究を重ね、「皆さんにおいしい野菜を食べてもらいたい」と語っておられました。

